

# みやぎ連携復興センターTIMES

発行：一般社団法人みやぎ連携復興センター 〒980-0804 仙台市青葉区大町1-3-7 裕ビル6階 ☎022-748-4550  
MAIL: [info@renpuku.org](mailto:info@renpuku.org) HP: <http://www.renpuku.org/> FB: <https://www.facebook.com/renpuku/>

## 代表理事 木村正樹より 新代表就任のご挨拶

本年7月より代表理事に就任しました。東日本大震災から5年4ヶ月を経てもなお、被災地宮城県の復興は、各自治体や地域により格差が出てきており、課題解決に向けた取り組みが、これからも一層求められてきます。

みやぎ連携復興センター

として、これからの宮城県内の復興に向けて、全国からの支援を県内各地で活動している団体へつなぐことにより、被災地域の住民の方が復興に向けて前に進むことができるようになることを願っています。

これまでの活動の実績を踏まえ、復興支援団体

や復興庁・自治体・企業・財団等の関係機関と連携をさらに深め、被災者が主体となって地域課題の解決を進められるよう理事・職員が一同になり、みやぎ連携復興センターを盛り上げていきますので、皆様方のあたたかいご支援、ご協力をお願い致します。



## 仙台市宮城野区田子西こだま町内会 子供の遊び場&大人の喋り場づくり 支援団体を紹介

田子西こだま町内会は、復興公営住宅の住民で構成される今年できたばかりの町内会。役員は町内会活動初心者の方が殆どで、手探りで力を合わせてルール作りや交流イベント等を行っている。「子供たちの遊び場や大人の喋り場を作りたい」と要望があり、当セ

ンターでは「冒険あそび場せんだい・みやぎネットワーク」と田子西の他の地区で活動中であった「にじいろクレヨン」の2団体を紹介し、7月24日に初めての支援活動を行った。集会所からは大人の笑い声、外の広場では子供の元気な声が響き渡った。今後は毎月第1日曜日に、

両団体が運営していく予定である。



7/24子供の遊び場



6/17石巻会場の参加者

## ミーティング・ファシリテーション研修開催

6月16日(木)に南三陸ホールセンター、6月17日(金)にかほくホールでミーティング・ファシリテーション研修を開催した。住民主体の活動が各地で生まれている中、一人一人や地域の持つ力を引き出しながら打ち合わせや会議に臨むファシリテーターとしての力を高めたいという声から、今回の研修を集い、共に学びを深めた実施した。講師は、あらゆるジャンルの会議でミーティング・ファシリテーターとして活動する青木将幸氏をお招きした。当日は地域で活動する復興支援員を中心として、地域活動・復興支援を行う団体スタッフ、行政職員、地域おこし協力隊など多様な立場の参加者が集い、共に学びを深めた。

## 「月3万円ビジネス」勉強会開催

### 勉強会開催

7月7日(木)に丸森町耕野地区で「月3万円ビジネス勉強会」を開催した。月3万円ビジネスとは、儲からないから誰もやらない、月3万円しか稼げない複数の仕事を組み合わせることで収入を得るという考え方で、千葉県木更津市で実践されている前田敏之氏を講師にお招きし

た。県南・南三陸町を中心に、復興支援員(OBOS含む)、地域おこし協力隊など12名が参加し、講話と地域内の視察を受けて耕野地区で実現できそうなビジネスを参加者で共有した。働き方を考え直す機会になった「学んだことを実践したい」との感想が参加者から挙がった。次回は秋に南三陸で開催予定。

(南三陸会場：28名、石巻会場：27名)。両会場とも青木氏は場の雰囲気に合わせてプログラムを進めていき、参加者が実際に会議の進め方を体感しながら学ぶ形式がとられた。受講生からは、「学んだことを実践で活かしたい」「楽しく学べる研修だった」などの声が聞かれた。

## 編集後記

みやぎ連携復興センターのニュースレター第1号、いかがでしたでしょうか？

今後、れんぶくが取り組んでいる事業やメンバー紹介などを掲載していきますので、お楽しみに。

※ニュースレターが不要な方は、お手数ですが、[info@renpuku.org](mailto:info@renpuku.org)へ「ニュースレター不要」を件名に書いて、所属と氏名を文面に書いて送信してください。

